

# 矯正施設の安定的な運営により、災害時の避難所開設等に貢献する

**概要** 要:熊本刑務所等の総合警備システム等警備機器等を更新整備したことで、令和6年台風10号発生時にも安定した稼働を維持することができ、職員による被災地域への支援活動等を実施することができた。

**対策名**:28 矯正施設の総合警備システム等警備機器等の更新整備対策<5か年加速化対策>【法務省】

- 実施主体:熊本刑務所 等
- 実施場所:熊本県熊本市 等
- 事業概要:熊本刑務所等の総合警備システム等の警備機器等を更新整備し、災害発生時においても被収容者の逃走事故が発生しない体制を整備した。
- 事業費:約1億500万円(令和6年度)  
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約1億500万円)
- 災害の外力、被害と効果:熊本刑務所の総合警備システムは不具合を頻発している状況にあったが、本年度に更新整備したことで、令和6年台風10号発生時においても総合警備システム等警備機器等の安定的な稼働により安定した施設運営を維持できたことで、地域住民のための避難所を開設する災害支援が可能となり、4日間で延べ12名の避難者を受け入れた。

参考:5か年加速化対策において当初計画した  
全国の矯正施設の総合警備システム等警備機器等更新整備状況

令和3年度から令和7年度までの更新整備計画箇所数	906箇所
令和6年度末時点の更新整備完了箇所数(予定)	299箇所 (33.0%)



熊本刑務所の職員待機所(左:外観、右:寝室エリア)  
台風10号による被害は発生せず、避難所開設、避難者受入れを行うことができた。



避難所に避難した地域住民の方へ熊本刑務所職員が説明を行う様子。